

世田谷区における外国人区民へのアンケート調査 報告書

令和7年8月

世田谷区

1 概要

(1) 調査目的

区内在住の外国人の生活状況ならびに区に対しての満足度及びニーズを量的調査により明らかにすることで、在住外国人の傾向の把握、外国人支援策の充実を図るための基礎資料とするため、及び、「世田谷区第二次多文化共生プラン」の数値目標として掲げている項目の進捗状況を確認するため。

(2) 調査地域

世田谷区全域

(3) 調査対象・対象数

世田谷区内に在住する 15 歳以上の外国籍区民 1,000 人

(4) 標本抽出方法

無作為抽出法（抽出フレーム：住民記録台帳マスター）

(5) 調査期間

令和 7 年 6 月 2 日（月）～ 7 月 4 日（金）

(6) 調査項目

回答者の属性、日常生活等全体で 14 問（枝番含む）

2 回収数・回収率

調査数 . . . 1,000 件

有効回収数 . . . 253 件

回収率 . . . 25.3%

3 報告書の見方

本書の集計結果表記規則を以下に記載する。

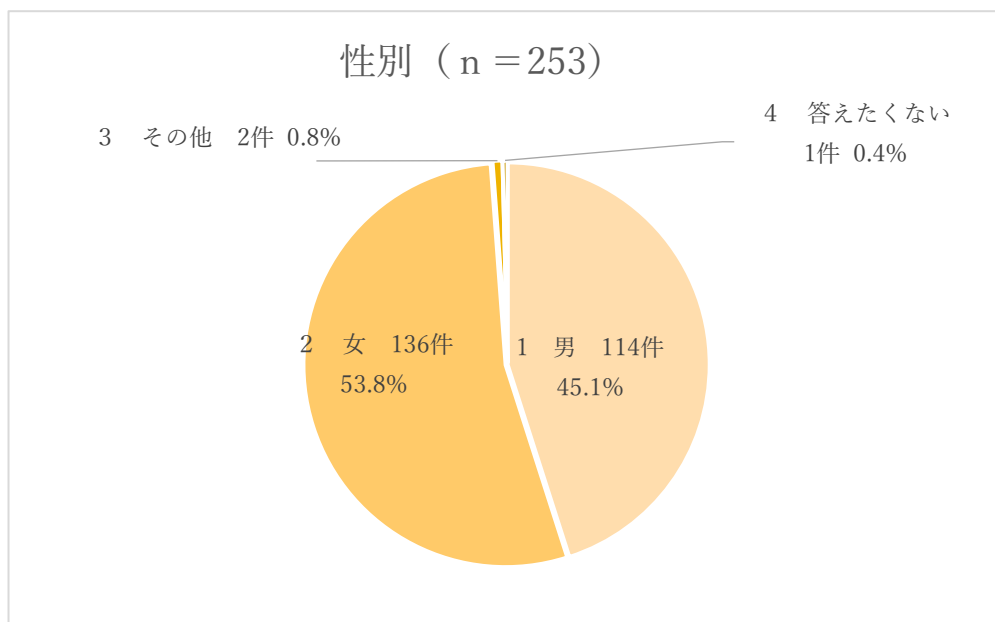
- ・調査対象者（母集団 N=1,000）に対し、253 件の回答を得た。グラフ中の「n」は各設問に対する回答数として示す。
 - ・「n」を基に算出した回答率は「%」で表記し、小数点第 2 位を四捨五入している。
- そのため、内訳合計が全体の計に一致しないことがある。

4 調査結果

3-1あなた（回答者）について

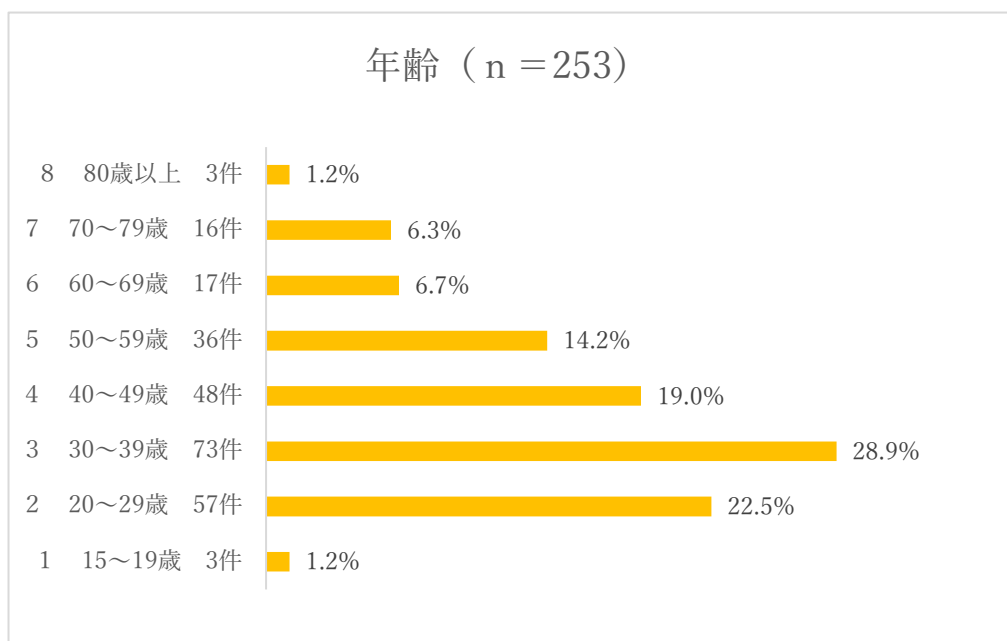
（1）性別

【F 1. あなたの性別はどれですか（1つに○）。】



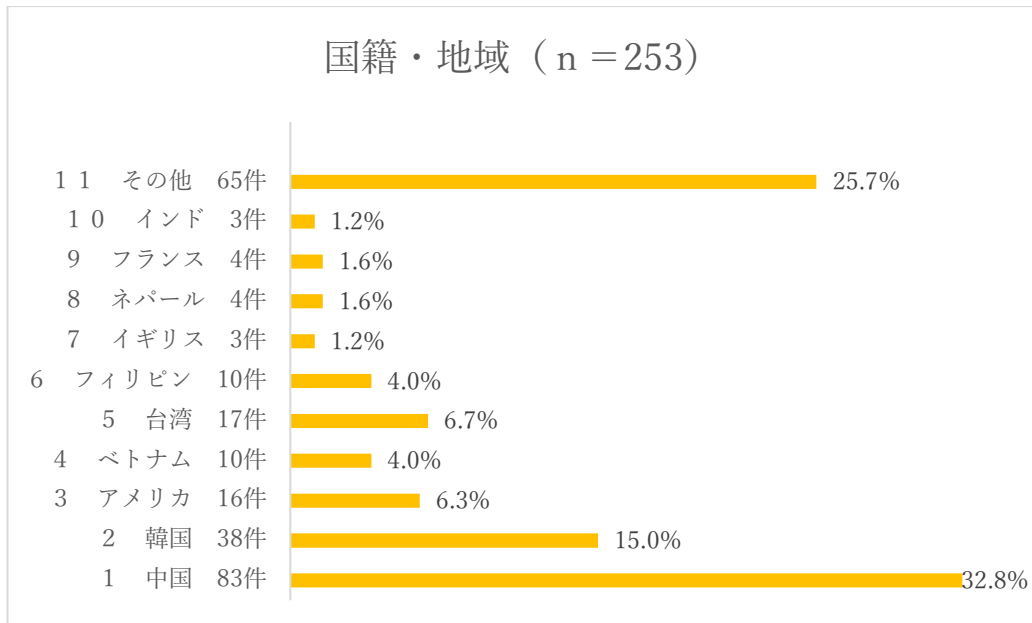
（2）年齢

【F 2. あなたの年齢はどれですか（1つに○）。】



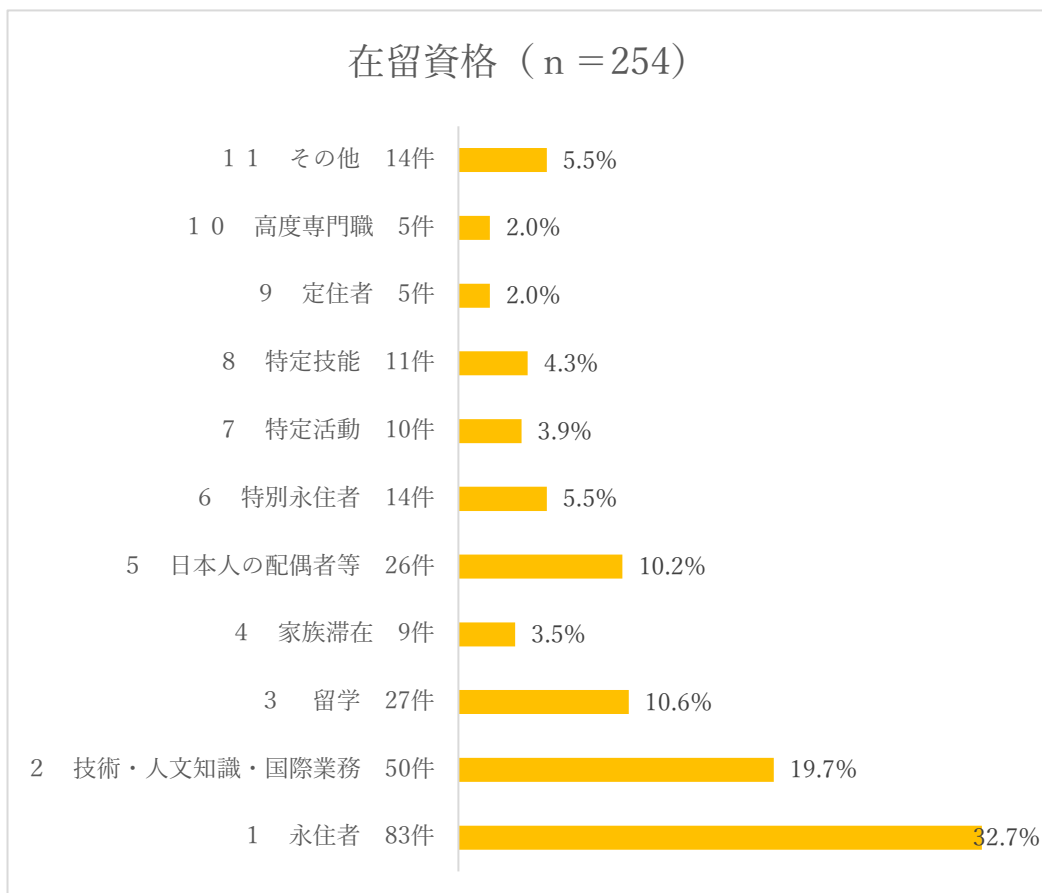
（３）国籍・地域

【Ｆ３．あなたの国籍・地域はどれですか。】



（４）在留資格

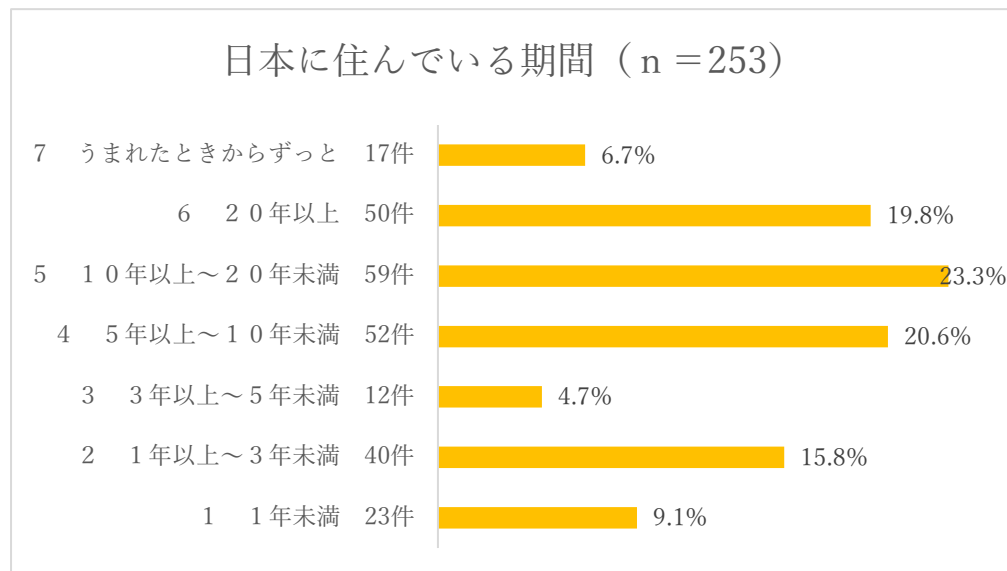
【Ｆ４．あなたの日本での在留資格はどれですか（１つに○）。】



※一部、同一回答者による重複回答が含まれていたため、集計件数が回答者数を１件上回っております。

(5) 日本での在住期間

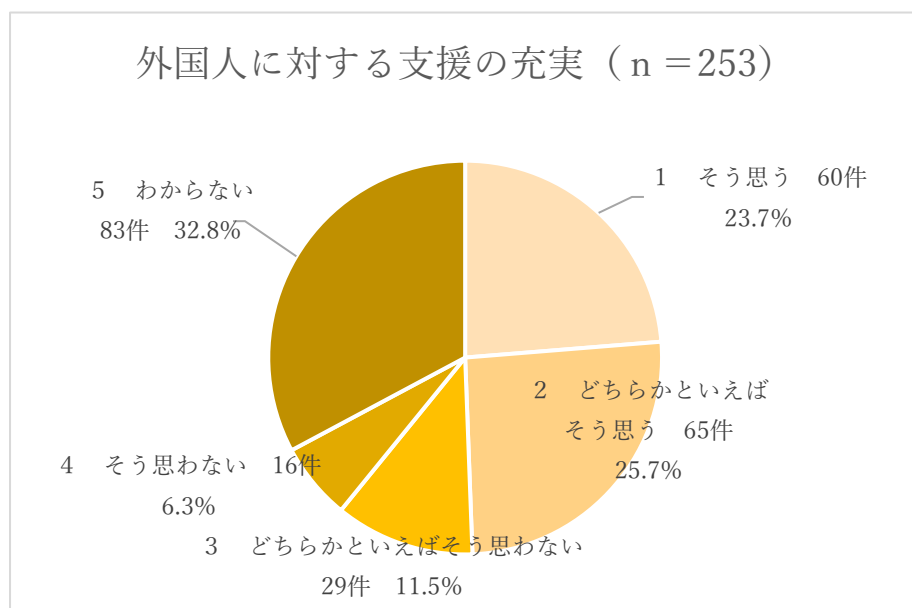
【F 5. あなたは日本にどのくらいの期間住んでいますか。来日（転入・転出）を繰り返している場合は、日本に住んでいる期間の合計を教えてください（1つに○）。】



3-2 日常生活について

(1) 外国人に対する支援の充実

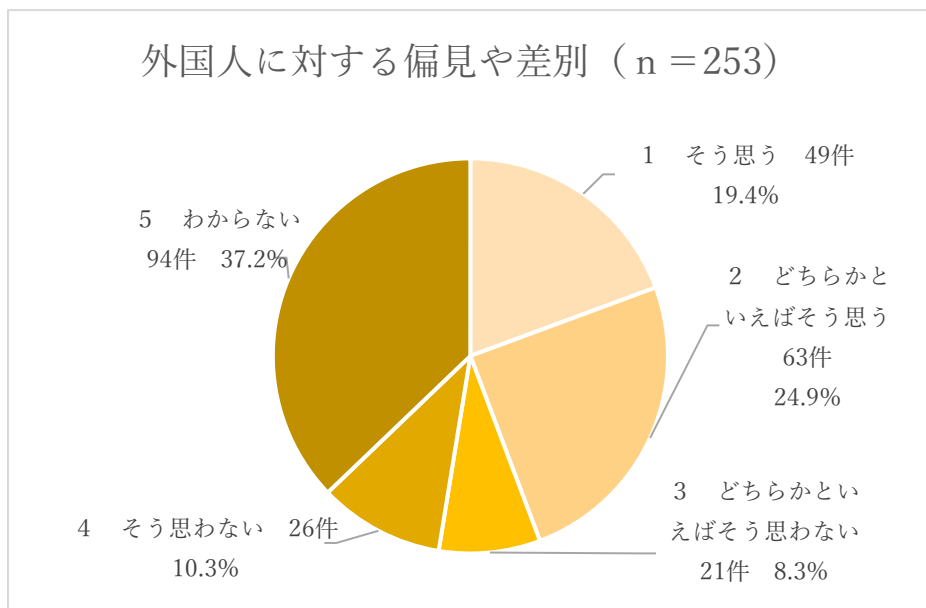
【Q 1. あなたは、区内において、教育、住宅、就労など、生活全般の外国人に対する支援が充実していると思いますか（1つに○）。】



【(A) なぜそう思いましたか。】※別紙

(2) 外国人に対する偏見や誤解

【Q 2. あなたは、区内において、外国人に対する偏見や誤解が減っていると思いますか（1つに○）。】



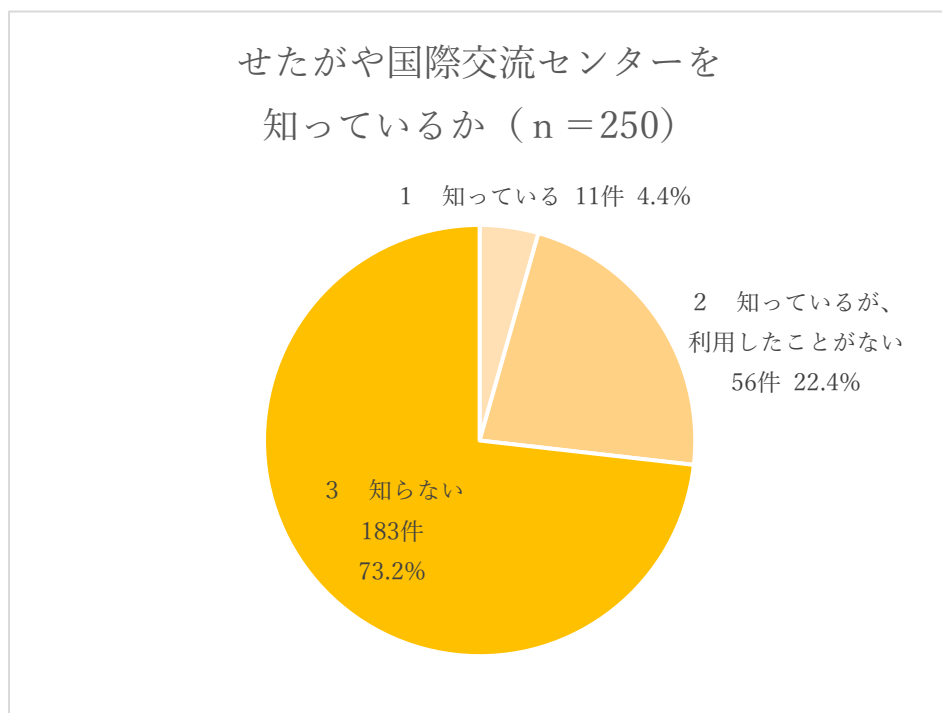
【(A) なぜそう思いましたか。】

※別紙

3-3 せたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）について

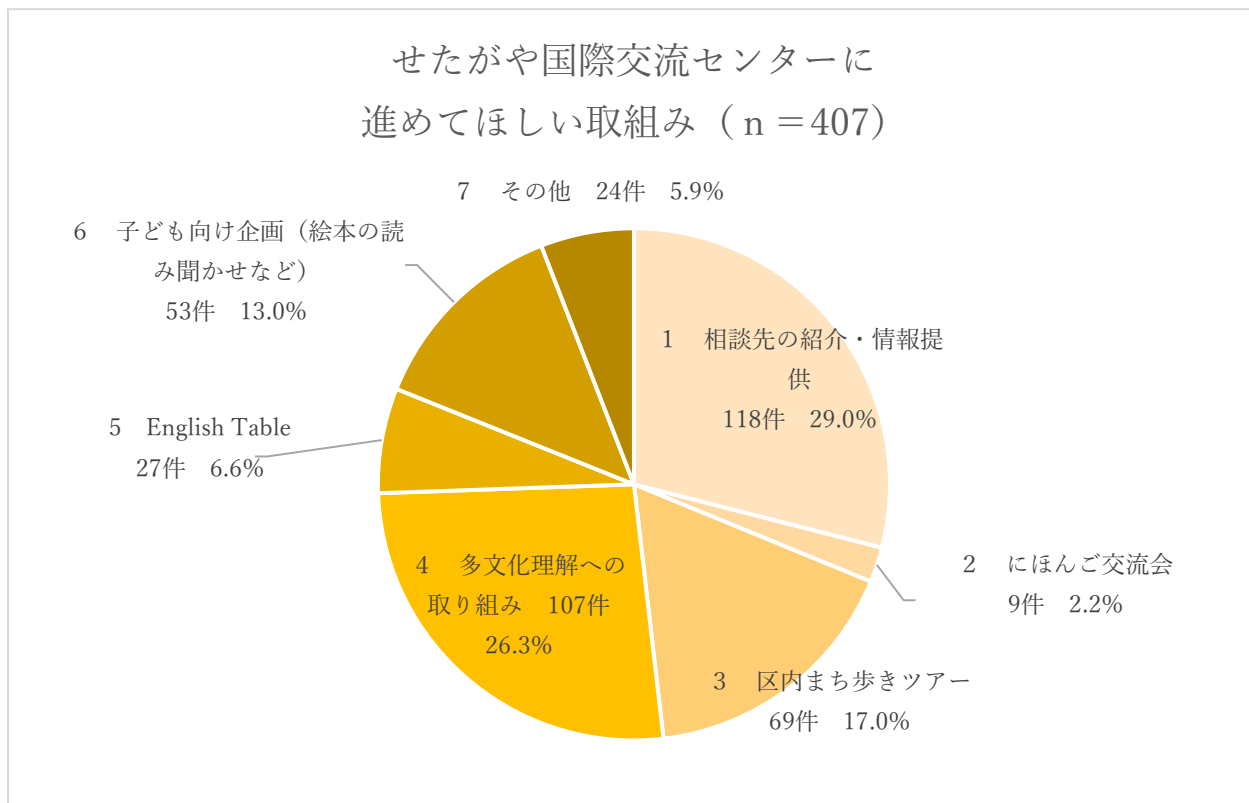
(1) せたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）の認知度

【Q 3. あなたは、どの言語で区の情報発信をしてほしいと思いますか（あてはまるものすべてに○）。】



(1) せたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）に進めてほしい取組み

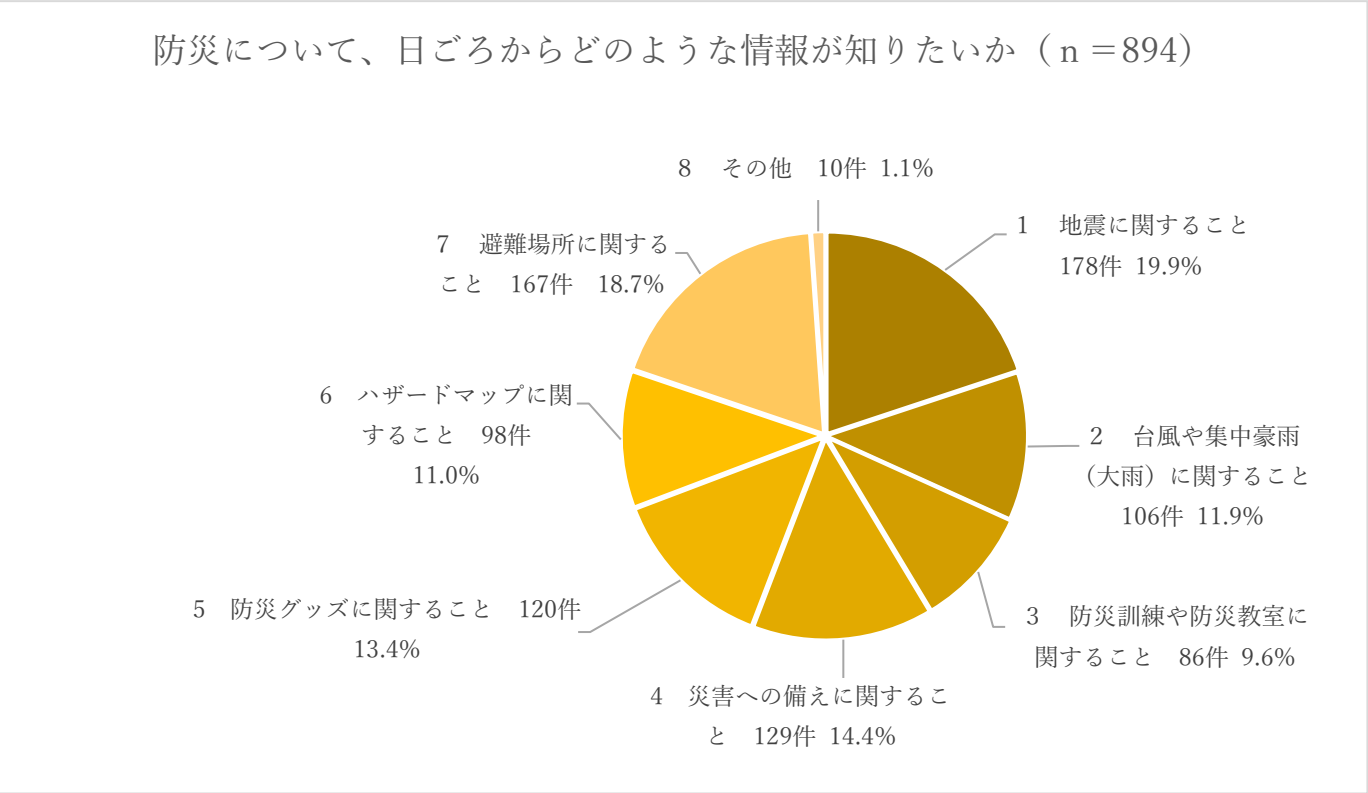
【Q 4. せたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）にどのような取組みを進めてほしいですか（あてはまるものすべてに○）。】



3－4 防災について

(1) 防災について知りたい情報

Q5.あなたは、防災について、日ごろからどのような情報を知りたいですか（あてはまるものすべてに○）



【(A) なぜそう思いましたか。】

※別紙

3－4 その他

(1) 意見や要望

【Q6. 世田谷区の区政について意見や要望がありましたら自由に書いてください。】

※別紙

【Q1.(A)「外国人に対する支援が充実していると思いますか」という質問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」を選択した方の回答】（全 63 件のうち一部抜粋）

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

日本のほかの場所と比べて、多くの場所に英語の説明が掲示されている。
世田谷区に住んでいると、特に妊娠中や出産後には、支援を受けていると感じる。
市役所には時々訪れており、可能な限りの支援を提供してもらっている。また、健康に関する情報や役立つ情報をメールで送ってくれることもある。
私の最大の関心事は子育てだが、地元の区役所支所は大変役立ってくれている。
外国人に対して情報提供や意見・提案への対応は、私たちにとって大きな助けになる。
相談できる窓口があるので。
区役所での英語サポートが不足している点を除けば、全体的に十分だと思う。
医療、介護サービスが良い。
支援の情報がいつも伝わっている（防災グッズとか）。
区役所で英語の看板をつけること。やさしい日本語で話してくれること。
教育や医療、相談窓口など、外国人のための支援があるから。
初めて日本に来た時から、区役所から多くの情報を得ることができ、英語での支援も提供されている。
JCA の言語指導は大変役立った。保育園と小学校は良いが、書類の手続きが非日本語話者には非常に複雑。
私は世田谷区で外国人向けの無料日本語教室に参加していた。参加したい時はいつでも参加できる。
クロッシングセタがやの設立は、この街が本当に思いやりを持っていることを示している。
時々、支援金を受けることは本当に役立つことがある。

【Q1.(A)「外国人に対する支援が充実していると思いますか」という質問に対し、「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」を選択した方の回答】（全 18 件のうち一部抜粋）

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

世田谷区で住居はつけたが、教育や就労に関するサービスは利用していない。就職活動は非常に困難だった。
自分で調べないと分からない情報が多い。
外国人に対する支援の存在を知らない。
世田谷区での就職に関する支援をどこで受けられるか分からない。
住宅支援に関する情報は、自分で積極的に探さない限り、ほとんど見当たらない。
充実しているという実感がないため。また、実感を超えて、充実を示すエビデンスが見当たらないため（厳しめですが）。
世田谷区で外国人向けの支援を受けたことは一度もなく、そのようなサービスがあることも知らなかった。特に住宅に関しては、支援が必要。
支援の内容がよくわからない。
多くの文書は日本語で作成されており、外国人にとってアクセスが困難。
世田谷区役所では良い支援を受けたことがなかった。親切な方はいたかもしれないが、支援の仕組み自体はまったく整っていないと感じた。

【Q1.(A) 「外国人に対する支援が充実していると思いますか」という質問に対し、「わからない」を選択した方の回答】（全 27 件のうち一部抜粋）

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

書類はすべて日本語で作成されているので、妻が対応している。行政手続きから少し距離を感じている。
ほぼ日本人と同様のサービスを受けられており、どこからどこまでが外国人支援に充たるのかわからないため。
引っ越してきてまだ数ヶ月のため。
情報を取得しようとした事がないため、わからない。
支援を求める場がなかったため。
あまり利用していないため、充実しているかわからない。

【Q2.(A) 「外国人に対する偏見や差別が減っていると思いますか」という質問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」を選択した方の回答】（全 55 件のうち一部抜粋）

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

世田谷区で出会うほとんどの日本人は、外国人に対して非常にオープンで親切。
住民やインバウンドの観光客が増えたので、見慣れたためではないか。
6 年位住んでいるが、偏見や差別は感じたことは全くない。住みやすいし親切な町だ。
昔と比べると色々な所で、外国人に優しくなったと感じる。区役所へ行く手続きが楽になった。
私は長年日本に滞在していますが、日本において偏見や誤解を経験したことはない。
小さな子どもたちは、以前のように「ハロー」と声をかけてくれることが少なくなった。
近所の人は優しい。
国籍関係なく仲良くさせて頂いているから。
分からないことがあれば、日本人達はちゃんと教えてくれる。
国際化が進むにつれ徐々に減っていると思う。
生活の中で普通に過ごすことができてから。
大人も子供も外国の文化や言語に興味を持っていることがわかる。
外国人であることで誤解を受けたことはない。私たちの言語面での困難にも、多くの人が理解を示し、支援的だと感じる。

【Q2.(A) 「外国人に対する偏見や差別が減っていると思いますか」という質問に対し、「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」を選択した方の回答】（全 20 件のうち一部抜粋）

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

幼少期の自身と同年代の子供からうけた偏見や誤解と比べると、今の小学生の話を聞く限りでは、それらが減っているように感じる。逆に大人の間では、特定の国籍や人種に対する差別的な発言や偏見を見聞きする機会が数年前と比べて体感として増えた気がする。ただし、これは国内に限ったことではなく、首都圏近郊で割と感じる傾向。自身は、人種が日本人と同じアジア人で見た目による差別を受けにくいいため、日常生活では名前を聞かれるまでは特に不便を感じる事が少ない。
外国人は文化が違うから奇妙に見えるのかもしれない。
私は日本社会のルールを尊重するよう努めていますが、観光客の増加が、日本人の間で外国人への悪いイメージを生んでいるように感じる。時々、外国人として、観光客の行動に恥じ入ることもある。日本を訪れる外国人の悪い行動に直面しなければならない日本人に対して、申し訳なく思う。
家を賃貸する時、外国人だと知ったとたん断られる。態度が変わる。

【Q2.(A) 「外国人に対する偏見や差別が減っていると思いますか」という質問に対し、「わからない」を選択した方の回答】（全 25 件のうち一部抜粋）

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

世田谷区内はわからないが、日本全体的にまだ偏見や差別が多発していると思う。
引っ越してきてまだ数ヶ月のため。
偏見や差別を受けたことがないから。
普段生活ではあまり意識していないし、比較する対象もない。
世田谷区の以前の状況が分からないので、増加しているのか減少しているのか分からない。
日本の集団活動に参加することが少なく、日本人の友だちも少ないため。

【Q4. せたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）にどのような取組みを進めてほしいですか。（「その他」で記載があった回答）】（全 16 件のうち一部抜粋）

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

通訳翻訳サービス
文化的な地域交流イベント
クラブ（グループ/クラス）参加できるもの：ガーデニング、フラワーアレンジメント
働く大人の状況を考慮したイベント
さまざまな言語の学習・交流の機会。例えば、イタリア語やフランス語など
子ども向けの自然教育や、日本の民俗活動への参加
外国文化を区民に知ってもらう取組み
同じ国籍同士の交流会
外国人区民と日本人区民の交流を促す会

【Q5. あなたは、防災について日頃からどのような情報を知りたいか。（「その他」で記載があった回答）】（全 7 件）

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

コミュニケーションの方法
消防救助訓練
富士山の噴火 / 爆発
区が実施している対策は十分です
ベンガル語マニュアルが欲しい
地下シェルター
過去災害記録・振り返り

【Q5.(A) どうしてその項目を選びましたか（防災について知りたい情報について）】（全 87 件のうち一部抜粋）

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

住民を避難場所に誘導するために、もっと標識を設置すべきだと思う。
私はオンラインで情報を読みましたが、専門家から直接聞きたい。自宅ですどこに行くべきか、何を準備しておくべきかを知りたい。災害の際にどのように通知されるのか、最後に、他の人をどのように助けることができるのかを知りたい。

日本では地震が頻繁に発生するため、地震についてより深く学びたいと考えている。また、自然災害が発生した際に自分自身をどのように保護すべきかについても知りたい。自然災害が発生した際に、どの場所がより安全とされているのか、そして人々が知っておくべき重要なポイントは何なのかを理解したいと考えている。なぜなら、これらの情報は非常に重要だと考えているからである。
災害に関する最新情報や、その状況にどのように対処するかについての情報を得たいと思う。また、そのような状況の取り扱い、生存キット、避難場所、手続きに関するすべての必要な情報を持つことも重要だ。上記のすべてにより、万が一の場合にどのように備えるべきかを知ることができる。
生活の安全に関する情報については、幅広い分野に関心があるため。
関連の知識を理解して、適切な備えをしたいため。
万が一首都直下型地震が来た場合、孤立しがちな外国人としてどのように備えたほうが良いのかを知りたいから。
外国人は日本人と比べて災害に対する意識や危機感がうすいと思うので、備えについての情報を広げて意識を高めるのが良いと思う。
地震や災害の際、自宅から最も近い避難場所を知りたい。そして受入れ体制が整っているのか、どのタイミングで避難場所へ移れば良いのか等をリアルタイムで知りたい。

【Q6. 世田谷区の区政について意見や要望がありましたら自由に書いてください。】（全 79 件のうち一部抜粋）

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

特に大きな不満はなく、現時点では満足しながら暮らしている。
世田谷区は面積が広すぎるため、家の近くでイベントがあるなら、積極的に参加して、もっと多くの友だちを作りたい。もっと宣伝を増やして、影響力を高めてもらいたい。私は世田谷区に引っ越して 1 年あまり経ち、やっとこうしたイベントやサポートがあることを知った。
たくさんのご支援ありがとう。世田谷区の行政に守られていると感じ、安心している。
私は世田谷区が大好き。
世田谷区は住みやすいところだ。便利でいろいろなことをサポートしてもらえるからだ。活動について興味がある。区内街歩きツアーがあったら知らせてほしい。日本語の勉強について日本語でおしゃべりしたい。機会が少ないので、もし日本語会話グループ等日本語のおしゃべりなどを行っていただければ、参加したいと思う。
世田谷は素晴らしい場所であり、外国人がその歴史と文化に溶け込めることを願っている。地域性は重要であり、この街は国際的ではあるが、私たちは世田谷にいるのだからこの土地についてもっと知ろう。ご尽力に感謝する。
世田谷区が実施する年次健康診断において、外国人にとってコミュニケーションがしやすいように、英語を話すスタッフや医師がいる医療機関・病院のリストを別途提供してほしい。今後のさらなる尽力を祈っている。
（学生に限らず）日本語学習の学校が不足していると感じている外国人に向けての対応も必要である。
せた Pay（または他のツール）を住民にとってより良いものにしてほしい。
2～4 歳の子どもや小さな子どもを持つ家庭向けの日本語クラスやアクティビティ、支援をもっと利用できるようにしてほしい。
この安全で協力的で平和な街に住むことができ嬉しい。3 歳になる娘がこの素晴らしい場所で育っていることを嬉しく思う。世田谷はよくやってくれている。
①日本に来たばかりの外国人にとって、家を借りることは難しい問題である。特に、多くの貸主が外国人には貸さない状況では。この面において、サポートや支援をしてもらえるように希望する。②外国で生まれ育った保護者から見れば、日本の学校行事は多くの日本人にとっては当たり前であっても、その実情はわかり得ない。このため、区として、こうした保護者向けの勉強会を開催し、子どもの教育に関して遭遇する可能性のある問題や、学校側が保護者の関与を必要とするだろう事項について、教えてもらいたい。

定期的に多言語学習・交流会を開催し、各国の人々の相互理解を促すことを期待する。
全体的に、非常に良いと思う。環境も、公園緑化も大変良い。外国人と日本人が相互に「深く交流できる」イベントがもっとあれば、両国の人々の相互理解を促し、友好を深められるので、もっと良いと思う。また、自分の住む地域に対して、自分自身も微力ながら貢献したいと思う。
親子で参加できるイベントを増やしてほしい。
気楽に相談できる場所がもっと増えると嬉しい。
外国人向けの日本語教室をもっと増やしてほしい。
子ども向け企画やイベントを充実して頂けたら嬉しい。
自然災害により電柱が倒壊する可能性が高いので、電線の地中化を進めるべきだ。その結果、世田谷区の景観も多少はよくなるだろう。
図書館や区民のためのスポーツセンターがまだ少ない。
共働き世帯への支援をもっと強化して欲しい。
世田谷区には色んな国の料理が食べれる飲食店がたくさんある。それらを外国人に対する差別や偏見を減らすことや、日本人の多文化理解を深めるための施策につなげられると思う。また、世田谷区は比較的外国人にとっては住みやすいと思う。このようなアンケートなどで、更に住みやすい地域にするための取組みを行っていて、大変うれしく思う。ありがとう。
なし。あるとするならば、新規転入してくる時に区のサービス、周辺情報などについて、マニュアルかデジタルガイドがあれば役に立ちそう。いつも過ごしやすい町づくりをありがとう。
外国の文化を紹介する祭りのようなイベントを開催したりすることで、より多くの日本人に外国人の文化・存在を知ってもらおう。また、日本の文化を知るワークショップを行ってほしい。仕事以外で生活している地区で友達を作りたいけどチャンスがない。
外国人市民を保護・支援すべき対象としてのみ捉えるのではなく、区政を日本人と共に担う対等なパートナーとして扱うべきである。まずは、外国人市民会議のような制度を検討してもよいのではないかと考える。